

べんぎいてん

つど

辯才天の集い

～古典に親しむ～

令和4年10月29日(土)午後2時～

天明寺護摩堂にて

落語



立川談之助



立川半四郎

前橋市小柳町(現住吉町)出身
県立前橋高校→明治大学商学部卒業
1974 立川談志に入門 前座名「立川談Q」として
落語家スタート
同時に当寺衆議院議員だった師匠談志の
私設秘書として3年間国会に通う
1978 二つ目に昇進 初代「立川談之助」を名乗る
1992 落語立川流から真打に昇進

現在「禁演落語を聞く会」「トンデモ落語の会」を主催地元群馬
を扱った自作落語「焼きまんじゅうと朔太郎」「上毛かるたの謎」
「湯宿温泉物語」等でも注目を集めております

昭和47年生まれ 大阪府出身
平成9年東京大学文学部卒業
約20年のサラリーマン生活ののち
平成30年に立川談四郎門下に入門

富士松一門による
江戸浄瑠璃

新内節の一派。延享(1744～1748)のころ、宮古路豊後掾(みやこ
じぶんごのじょう)の弟子宮古路加賀太夫が富士松薩摩を名のって創始し
ました。一時絶えましたが、天保(1830～1844)末期、鶴賀派の鶴賀加
賀八太夫が富士松魯中(ろちゅう)を名のって再興し、富士松浄瑠璃と称
しました。現在十数派に分かれております。

※堂内のお席と外のテント席(TVモニター有り)を
ご用意しております。

外のお席は入退席が自由となっております。

【問い合わせ先】

真言宗豊山派

太子山天明寺

〒370-3571

前橋市池端町503番地

TEL:027-252-1313

FAX:027-225-5075

午後2時～4時

- 1 ^{しんない}新内流しと^{しんないぶし}新内節のお話 (約10分)
富士松新派宗家 富士松菊三郎
- 2 落語 ^{てんしき}転失気 (約15分)
立川半四楼
- 3 ^{よわなさけうきな}与話情^{のよこぐし}浮名横櫛 (源氏店 お富与三郎) (約20分)
浄瑠璃 富士松菊丸 三味線 富士松菊三郎
上調子 鶴賀喜与寿郎
- 中入り (休憩) (約25分)
- 4 落語 ^{にしき}錦の^{けさ}袈裟 (約25分)
立川談之助
- 5 東海道五十三次 赤坂並木の段 ~野寺~ (約25分)
浄瑠璃 富士松菊寿太夫 三味線 富士松菊三郎
富士松菊丸 上調子 鶴賀喜与寿郎

- ◎ 参加費は無料となります
どなたでもご参加いただけますのでお気軽にお越しください
- ◎ 当日は10時～16時の間、護摩堂・聖天堂を開放いたしますのでご自由にご参拝ください
- ◎ 10時～13時の間にテント内モニターにて、「千の風になって」で有名なテノール歌手で仏師の秋川雅史氏の護摩堂で行われたコンサートの様子を放映いたします (自由席)
- ◎ 受付にて御札・御守・漬物を販売いたします
御朱印は随時、受け付けいたしますのでお気軽にお声掛け下さい

今年もキッチンカーが
多数出店いたします！！
お楽しみに♪



※会場は「護摩堂」になりますので
お間違えのないよう、お越しください
※お車は護摩堂前の駐車場に
お停め下さい



- ◇ 新型コロナウイルス拡大防止の為マスクの着用をお願い致します
- ◇ YouTubeにて配信いたしますので、ご自宅でもご覧いただけます